

JAAF
CHIBA

千葉陸協だより



発行：千葉陸上競技協会総務委員会広報部 2016年8月15日発行

第8号

2016年度の展望

専務理事 高木 義雄

はじめに、4月に熊本地方で震度7という大地震により甚大な被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げますとともに一刻も早く、復興されますよう心より祈念申し上げます。

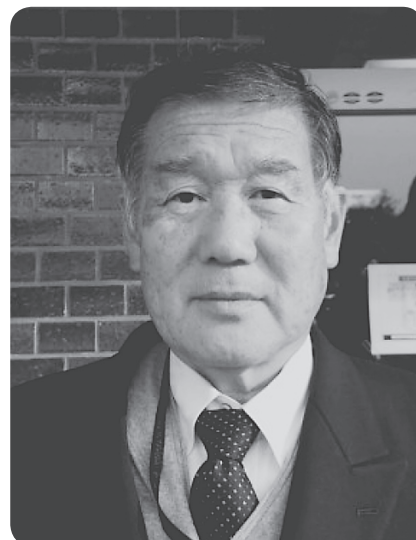
皆様には、日頃より本協会の活動に多大なる御支援、御協力をいただき感謝申し上げます。お陰様で、2015年度の本協会主催大会及び行事等を無事に終了することができました。

さて、皆様に長く愛されてきた青木半治杯国際千葉駅伝と千葉国際クロスカントリー大会の二つの国際大会が、大変残念ではありますが、一昨年を持って幕が下ろされることとなりました。しかし、その思いは2015年度の「国際千葉駅伝記念 都道府県対抗中学生選手選考会」や、2016年度の「国際千葉駅伝開催記念 第1回U13・U16Long Distance Run」として、また、千葉国際クロスカントリー大会も「全国中学生クロスカントリー選手権」として、新しい形で引き継がれることとなりました。両国際大会で培った競技運営、審判員育成、施設整備等を、今年度以降も各種大会の運営で生かせるよう努めてまいります。

本協会は4月の審判講習会、県記録会、6月の県選手権を無事終了し、今年度の日程も順調に進めております。今後も、関係の皆様の御支援をいただきながら競技運営、選手強化等、千葉県陸上競技の発展に努めてまいります。

大会運営では、8月19日（金）～21日（日）に、第89回関東陸上競技選手権大会が7年ぶりに千葉県で開催されます。また、10月23日（日）には、ちばアクアラインマラソン2016が木更津市で開催されます。千葉陸協の競技運営、審判員の質の高さを発揮していきたいと思っております。

また、国民体育大会や都道府県対抗駅伝大会等、陸上王国千葉に恥じない成績が残せますよう選手強化に努めてまいります。今後も、御支援よろしく願いいたします。



委員会報告

総務委員会

市東和代

日頃より、本協会の活動に御支援・御協力をいただき深く感謝申し上げます。

2012年度より陸連登録がWEB登録となり、皆様にはたくさんの御協力をいただきながら順調に進めてまいりました。

2016年度の登録も滞りなく進んでおります。また、追加登録は随時受け付けております。なお、登録データをもとに競技役員の委嘱等を行っております。今年度は関東選手権が千葉県で開催されます。御協力のほどよろしくお願いいたします。

競技運営委員会

立澤 勇

第89回関東陸上競技選手権大会が8月19日(金)～21日(日)まで千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で開催されます。残暑厳しい中で競技が進行されると思いますが競技役員の皆さまに、ご協力を頂き7年ぶりとなる本大会が無事成功するよう競技運営委員会からもお願い申し上げます。

また10月23日(日)には、ちばアクアラインマラソン2016大会が木更津市と川崎市を結ぶ東京湾アクアラインをコースとするフルマラソンとハーフマラソンが行われます。通算三回目になる本年の大会では車いすハーフマラソンが公式種目になりました。15000人以上の参加者がここ千葉の地でランニングライフを謳歌し、良き思い出が作れるように審判員の皆様のご協力をお願い致します。

強化委員会

伊東謙二

本年度も天皇杯奪還を目標に取り組んでいきます。天皇杯奪還のためには、現在抱える課題の分析とかつて千葉が勝っていた時期の分析から、強化の方針に大きな見直しが必要だと感じています。かつての強さの要因は、成年の選手が日本の第一線で活躍し、そのほとんどが千葉県出身であったこと、少

年の選手とのバランスがとれたチーム編成が出来ていたこと、さらには女子選手が得点し皇后杯でも上位にいたことが挙げられます。現在の千葉県のチーム事情では、短期的には企業の協力により、所属選手に千葉県の代表として出場してもらうことが必要不可欠であります。しかし、一方で、長期的展望においては成年の選手として日本の第一線で活躍できる選手の育成を模索していかなくてはならないとも考えております。これは、チーム個々のレベルでの強化はもとより、強化委員会として、チーム千葉としての強化方針を検討し、3～4年後を見据えた強化策を講じていく必要性があります。一度に様々なことを行うことは難しいですが、一つずつ出来ることを考え、実行していく予定です。今年度については、まず、選考会を見直し、選手の怪我のリスク軽減とコンディショニングを今まで以上に考慮した設定へと変更し、現在の状況の中で少しでもよい状態で大会に取り組める環境づくりを行いました。

今後の強化策の検討については、強化委員会だけでは進んでいかない面も多くあります。天皇杯奪還のためにも、各方面の方々に、御協力いただくことも多くあると思います。よろしくお願いいたします。

施設用器具委員会

松本 健

2020年度の東京オリンピック・パラリンピック開催にあたって、外国チームの1次キャンプが、千葉県の各地競技場で行われるニュースが出ていました。このような世界のトップアスリートと千葉県のジュニアの選手たちとが交流できる機会は大変貴重なものです。これをきっかけに、憧れを持った選手たちが希望をもって励み、千葉県出身のオリンピックが多く誕生することを期待します。

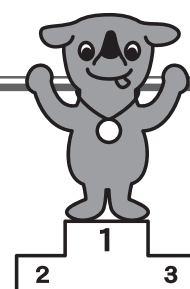
日頃より、千葉県の選手育成のために、競技場やスポーツ施設の開放及び維持管理に努めていただき、大変感謝しております。競技者はもちろんのこと、全ての陸上愛好家が、気持ちよく身体を動かせる施設の環境維持にご協力下さいますようお願い申し上げます。

◇平成 28 年度競技会日程

月	日	曜	競技会名	場 所
8	6	土	国体最終選考会	総合スポーツセンター
	19~21	金~日	第89回関東陸上競技選手権大会	総合スポーツセンター
	28	日	ジュニアオリンピック最終選考会	総合スポーツセンター
9	3	土	東日本女子駅伝選考会	総合スポーツセンター
10	8	土	2016 秋季記録会	総合スポーツセンター
	9	日	ちばキッズ陸上競技大会	総合スポーツセンター
	16	日	全国小学生クロカンリレー予選会	総合スポーツセンター
	23	日	ちばアクアラインマラソン2016	木更津
	29	土	県高校駅伝	東総
	30	日	県民体育大会	総合スポーツセンター
11	5	土	県中学駅伝	柏の葉
	23	水	U13・U16 Long-Distance Run	総合スポーツセンター
	26	土	都道府県駅伝選考会	総合スポーツセンター
2	19	日	全国中学生クロスカントリー選手権	昭和の森



駅伝結果。 国際大会入賞者・国内大会優勝者



日本選手権 (H28. 6.24 ~ 26 パロマ瑞穂スタジアム)

男子	3000mSC	潰滝大記	8 分 36 秒 39	① 富士通
男子	棒高跳	澤野大地	5 m 60	① 富士通
女子	1500m	木村友香	4 分 14 秒 67	① ユニバーサル
女子	5000m	尾西美咲	5 分 19 秒 37	① 積水化学

全国高校駅伝 (H27.12.20 京都)

男子	八千代松陰高校	第 9 位	2 時間 05 分 09 秒	(羽生一佐々木一飯田一内山一鈴木一伊藤一原子)
	流经大付柏高校	第 27 位	2 時間 06 分 28 秒	(鈴木一吉永一中根一菊池一小田一石戸一梶山)
女子	市立船橋高校	第 9 位	1 時間 09 分 31 秒	(関谷一池亀一小川一藤本一原田)
	柏日体高校	第 19 位	1 時間 09 分 59 秒	(北川一大上一宇田川一佐々木一佐々木)

全国中学駅伝 (H27.12.13 山口)

男子	鎌ヶ谷市立第五中学校	第 3 位	57 分 25 秒	(笹目一中島一中村一永山一横尾一石井)
女子	船橋市立海神中学校	第 12 位	42 分 09 秒	(笹野一橋口一倉益一河村一谷藤)

都道府県対抗駅伝 (男子：H28.1.24 広島、女子：H28.1.17 京都)

男子	第 28 位	2 時間 23 分 52 秒	(鈴木一安田一浅岡一難波一中根一安田一若松)
女子	第 5 位	2 時間 16 分 59 秒	(松崎一加世田一谷藤一上田一後藤一関谷一池亀一風間一青山)

ジュニアオリンピック (H27.10.23-25 日産)

A 女子	走高跳	梅原遥奈	1m70	① 佐倉南部中
B 女子	1500m	風間歩佳	4.30.19	① 船橋旭中

日本ジュニア室内 (H28.3.12-13 大阪)

女子中学	800m	石川英沙	2.14.49	① 松戸第一中
------	------	------	---------	---------

この人に
聞く

千葉のアスリート紹介

千葉県PRマスコットキャラクター チーバくん
千葉県庁第2A287-10号

第8回 染谷 翔さん

みなさんこんにちは、西武台千葉高等学校の染谷翔です。

私は高校3年間の陸上競技を通して様々な経験をしました。和歌山インターハイでは400mをランキングトップで臨みましたが、5位という結果に終わり、私の目標としていたインターハイ優勝を達成することができませんでした。しかし、和歌山国体の代表に選出していただき、縁があっただけで、インターハイと同じ競技場でまた試合することができました。「和歌山での借りは和歌山で返す」という気持ちで挑み、結果は優勝という最高の形につながりました。この優勝は、自分一人の力ではなく、周りの方々のサポートや応援があったからです。この優勝で「日本一」というとても重みのある称号を手に入れました。

春からは新たな場所で、新たな環境で陸上競技を続けていきます。この称号を超えるような記録や結果を出すことが私のこれからの陸上競技人生においての目標です。4年後に控えた東京オリンピックに日本代表として活躍できるよう、周りの方々のサポートや応援に感謝を忘れず、日々精進していきます。



プロフィール

染谷 翔

川間中 → 西武台千葉高校 → 順天堂大

和歌山国体 優勝 400m 自己ベストは 47 秒 07

陸上部紹介

「幕張本郷中学校」

幕張本郷中学校は、現在45名の部員が、自分の夢に向かって努力を重ねています。

顧問として着任した2014年から、選手たちと一緒にチームの雰囲気を変えて、今までにない本郷中をつくるために日々頑張っています。2015年のシーズンは、「夢に向かってHON気でGO!」のスローガンを掲げ、市総体総合優勝、市新人総合優勝、県新人総合、男女4×100mR入賞、県新人駅伝出場など少しではありますが変化がみられた1年でした。2016年も、このグラウンドからそれぞれの夢を叶えるために、『個を引き出す集団の力』を大切に『チーム力』で飛躍を目指します。



※部活動紹介コーナーに登場してくれる部活動を募集しています。我こそはと思う部活動の方は千葉陸協までご連絡ください。

発行 一般財団法人 千葉陸上競技協会

〒263-0011 千葉市稲毛区天台町 323
千葉県総合スポーツセンター
ちばアクアラインマラソン実行委員会事務局分室
TEL: 043-252-7311 FAX: 043-252-7314
<http://www.jaaf-chiba.jp/>